




代表質問通告書一覧（12月5日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 <p>(36番) 岩田 国夫 (自由民主党・ 無所属の会) 【一括質問】</p>	<p>1 防災体制の確保について</p> <p>(1) 五條県有地での消防学校整備について</p> <p>(2) いつ発生してもおかしくない南海トラフ巨大地震や、頻発化・激甚化する風水害に的確に対応できるよう、防災に特化した専門組織の設置など、本県の防災体制の確保に向けて、知事はどのように取り組んでいくのか、また、早急に何らかの検討を行うつもりはあるのか、知事の考えを伺いたい。</p> <p>2 奈良県のスポーツ拠点整備について</p> <p>(1) 本県のスポーツ振興に対する知事の所見を伺いたい。</p> <p>(2) 新アリーナの整備については、どのような検討を行い、医大新駅西側がふさわしいと判断したのか、あらためて知事の考えを伺いたい。また、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催や、さらにはその後の利活用も見据え、知事はどのような考えで県立橿原公苑の再整備を進めていくのか、併せて伺いたい。</p> <p>3 新西和医療センターにおける分娩を含む周産期医療体制の一体的整備について</p> <p>新しい西和医療センターにおいて、分娩の実施による周産期医療の充実が必要と考えるが、知事の所見を伺いたい。</p>	<p>【 要 望 】</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
 <p>(6 番) 松木 秀一郎 (日本維新の会) 【一括質問】</p>	<p>1 県政運営に取り組む姿勢について</p> <p>知事 は、就任以来、県政の諸課題に対応するため、事業の無駄を省き、県民のニーズを踏まえた施策に取り組んでこられた。改めて、これまでの取組を振り返り、今後、どのような姿勢で県政運営に取り組んでいくのか伺いたい。</p>	<p>知 事</p>
	<p>2 外部からのハラスメントへの対応について</p> <p>県では、昨年5月に「働き方・職場環境改革推進会議」が設置され、職員のメンタルヘルスや働き方の改善に取り組んでいる。この取組の中で、外部からのハラスメントについても検証が必要と考えるが、知事の所見を伺いたい。</p>	<p>知 事</p>
	<p>3 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会後を見据えたスポーツ振興について</p> <p>(1) 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けて、市町村が競技施設の整備・改修を計画的に進めるためには、県の支援策を充実させることが重要だと考えるが、県としてどのような支援を検討しているのか伺いたい。</p> <p>(2) スポーツ振興のためには、次世代アスリートの育成も重要と考えるが、知事の所見を伺いたい。</p>	<p>知 事</p>
	<p>4 がん検診の促進について</p> <p>県民の健康寿命を延ばし、生活の質を向上させるため、がん検診による早期発見は重要と考えるが、がん検診の受診を促すために、県としてどのように取り組んでいるのか伺いたい。</p>	<p>知 事</p>
	<p>5 「ならの道リフレッシュプロジェクト」について</p> <p>今年度から始まった「ならの道リフレッシュプロジェクト」について、現在の取組状況を伺いたい。また、県内には対象となる道路以外にも、補修や修繕が必要な道路が多くあると考えるがどうか。</p>	<p>県土マネジメント部 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
<p>(6 番) 松木 秀一郎 (日本維新の 会)</p>	<p>6 県立学校における施設・設備の老朽化対策について</p> <p>教育環境の改善のため、県立学校における施設・設備の老朽化対策をさらに強化していくべきと考えるが、現在の取組状況と今後の方針について伺いたい。</p>	<p>教 育 長</p>
 <p>(1 4 番) 藤田 幸代 (公明党) 【一括質問】</p>	<p>1 発達障がいの早期発見及び早期の発達支援について</p> <p>市町村における発達障がいの早期発見及び早期の発達支援の推進体制を支援するため、人材育成も含めて、どのように取り組んでいくのか。</p> <p>2 県営住宅の計画修繕及び集約建替の加速化について</p> <p>外壁剥落など、県営住宅の老朽化に起因する様々な課題の解決に向け、計画修繕や集約建替などの加速化が必要と考えるが、どのように取り組んでいくのか。</p> <p>3 へき地における救急医療体制の確保について</p> <p>(1) へき地において119番映像通報システムが有効な取組となることの認識と県内での導入予定について伺いたい。</p> <p>(2) へき地診療所の休診日等における診療体制確保にはデジタル技術を活用した取組も有効と考えるが、県の取組状況について伺いたい。</p> <p>(3) へき地の救急医療について、他県と広域で連携した体制も必要と考えるが、へき地の救急医療体制の現状はどのようなになっているのか。</p> <p>4 健康寿命延伸のためのヒアリングフレイル予防について</p> <p>健康寿命の延伸のためには、ヒアリングフレイルに早期に対応することが重要であり、そのためには周知や、予防の啓発が必要と考えるが、どのように取り組んでいくのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>危 機 管 理 監</p> <p>医 療 政 策 局 長</p> <p>医 療 政 策 局 長</p> <p>医 療 ・ 介 護 保 険 局 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
<p>(14番) 藤田 幸代 (公明党)</p>	<p>5 JR平城山駅のバリアフリー化について</p> <p>JR平城山駅のバリアフリー化について、今年度から奈良市がバリアフリー基本構想の改定にむけた手続きを進め、基本設計業務に着手するなど、前向きな方向にあるが、県の協力体制について伺いたい。</p> <p>6 県立高校の魅力の向上について</p> <p>今後の県立高校のあり方については、今年度から始まった私立高校の授業料実質無償化を踏まえると、各校で魅力ある教育を提供するとともに、ハード面の環境整備も充実させる必要があると考えるが、どのように取り組んでいくのか。</p>	<p>県土マネジメント 部 長</p> <p>教 育 長</p>